

03 ランプ入力 の 寿命 への 影響

キセノンランプは定格入力を前提として寿命が設定されています。ランプ入力を下げると、点灯中の電極温度が下がるため、電極消耗の進行を遅らせることが可能となります。そのため、必要な明るさに応じて点灯入力を下げることにより、ランプをより長く使用することが可能です。ただし、ランプには使用入力範囲もしくは使用電流範囲が決められています。入力を下げすぎた場合はアークの安定な維持ができなくなりますので、決められた使用範囲内で入力調整をする必要があります。

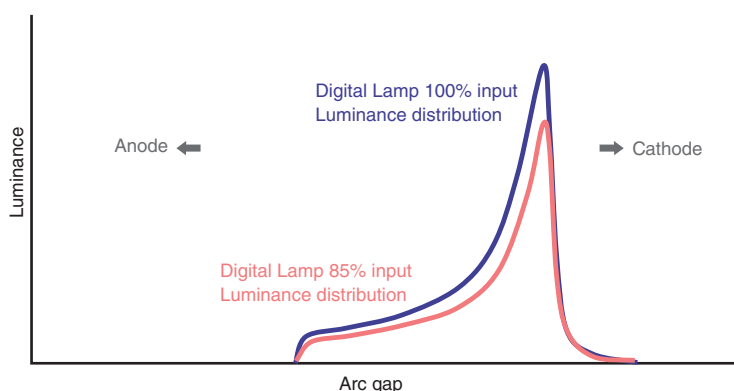


Fig.1 ランプ入力と輝度分布の関係

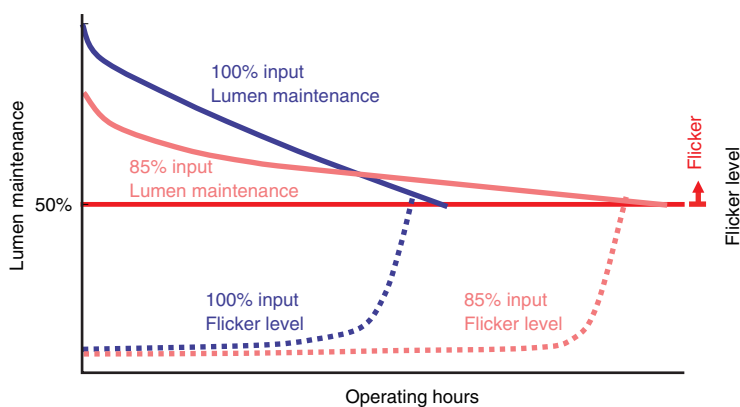


Fig.2 ランプ入力と寿命の関係